

2022年3月9日

会計監査人監査を受けて ～気づきと対策 その2

(決算担当部署編)

東京中央農業協同組合

総務部 経営企画課

課長 荒川 博孝

1. 当組合の紹介

■ 信用事業が中心の財務諸表である

《主な指標 (R2年度)》

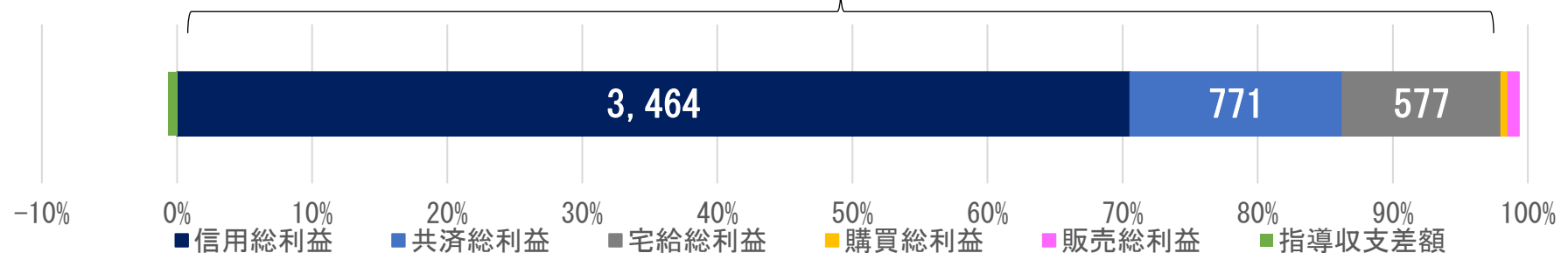
項目	金額	備考
出資金	11.5億円	
総資産	4,271億円	
貯金	3,740億円	
貸出金	1,621億円	貯貸率43.3%
有価証券	432億円	貯証率11.6%
預金	2,043億円	貯預率54.6%
経常利益	13.6億円	
自己資本比率	19.98%	

50%以上の運用

信用 (71%)、共済 (16%)、
宅給 (12%) で
事業総利益の99%

《事業総利益の内訳 (R2年度)》

(単位:百万円)



2. 決算担当部署の心構え

■ 決算担当部署は、経営者が負う責任の一端を担う

二重責任の原則

経営者の財務諸表の作成責任と、監査人の意見表明責任を区別することをいう。経営者は、適用される財務報告の枠組みに準拠して、財務諸表を作成する責任を有している。これに対し、監査人は、経営者の作成した財務諸表について意見を表明する責任を有している。

デロイトトーマツHP: 会計・監査用語集より

独立監査人の 監査報告書 文例(抜粋)

計算書類等に対する経営者及び監事の責任

経営者の責任は、農業協同組合法及び同施行規則並びに我が国において一般に公正妥当と認められる会計の慣行に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

(以下略)

日本公認会計士協会: 農業協同組合法に基づく会計監査に係る監査上の取扱い及び監査報告書の文例より抜粋

経営者層と同様に内部統制システムに対する高い意識が必要

3. 会計監査人監査移行前と移行後の意識転換

■ 中央会依存型から自立型へマインドセット

① 不明な点がある

監査機構監査	会計監査人監査
中央会へすぐ電話	まずは組織内で答え(仮説)を出す

② 参考資料・情報がほしい

監査機構監査	会計監査人監査
中央会へすぐ電話	公認会計士協会HPやセミナーへ参加

③ 決算処理内容が不安

監査機構監査	会計監査人監査
決算監査でご指摘いただき修正	全て説明できるように準備する



意識転換のきっかけは？

4. 会計監査人移行準備を通じて意識が変化

■ 内部統制文書化がきっかけとなる

JA全中の内部統制文書化に準じて進めたが目的が掴みきれず形骸化

会計監査人監査導入で目的の整理ができたが、時間がない!

各種事業の整備

連合会提供の支援ツールを活用

決算まわり(特に見積会計)の整備

中央会の支援及び自力で整備

5. 内部統制文書化の効用

■ 中央会資料は基礎知識が必要。独自マニュアルは不純物が多い

全中・中央会資料

- ①JAにおける計算書類等作成の手引き (個別論点)
- ②中央会月次決算データ作成マニュアル

当JA独自資料

- ①独自のマニュアル(ルールブック)
- ②前年度の作成資料

既存の資料を会計基準や適用指針と精査する

中央会資料の理解には基礎知識が必要である

独自資料には不純物がある(根拠の乏しい慣習、テクニック集etc.)

自立への
の
きっかけ

内部統制文書(見積会計)が完成
(減損会計、資産除去債務、リース会計、収益認識基準etc.)

6. 内部統制文書の効用

■ 中長期的に効果が発揮できる文書となります

1. 俗人的判断が排除できる(させる)

2. 引継ぎに活用できる

3. 監査論点の事前整理(監査人との目線合わせ)

4. 会計基準と実務の関係性が理解できる

見積会計は答えが
ひとつではない。
そのため組織として
重要

内部統制文書は
監査人とのコミュニ
ケーション、OJTに
役立つ

7. 今後求められる決算担当部署の役割

■ 守りの役割×攻めの役割へ進化が求められている

守りの役割

会計の責任

- 正確で迅速な決算業務
- 決算結果の明瞭な説明

攻めの役割

意思決定のサポート

- 投資判断
- 業績管理（月次決算の早期化）

これからは「攻めの役割発揮」が求められている

8. 決算担当部署の人材育成

■ 安定した体制を整備するために長期的視点での人材育成が必要

1. 正確な会計知識と迅速な対応能力

守り

2. (場面にあわせた)説明能力の向上

3. 経営層との共通認識

4. 意思決定に必要な分析能力

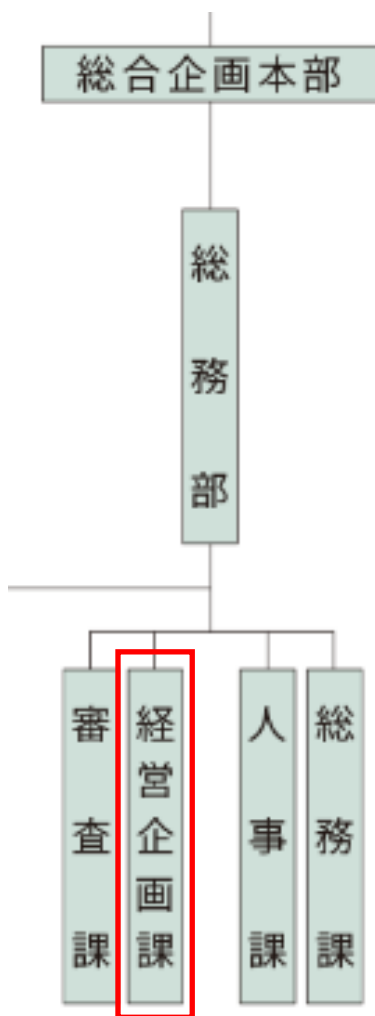
攻め

5. 他部署との連携(協働)

意思決定のスペンが短期化している中では、「攻めの役割」を發揮できる人材が必要

9. 当組合の決算担当部署

■ 攻めの役割と守りの役割を内包しているが、まだまだ未熟である



経営企画課（業務分掌）	業務内容
①企画業務	経営計画、施設整備、新規事業、役員諮問など
②管理会計・決算関連業務	月次決算、本決算、各種税務申告、子会社取引など
③モニタリング、報告書	行政庁、系統への提出物など
④各種分析	経営分析（経営指標、リスク量測定、投資判断資料など）

※経理業務は総務課が主管

メンバー	資格等	業務内容分担			
課長（6年目）	農協監査士	①	②	④	
係長（5年目）	農協監査士合格者	②	④	③	
係長（1年目）	支店融資より	③	④		
嘱託（3年目）	元職員	②（消費税、交際費など）当座管理など			
パート（4年目）	公認会計士合格者	②	④	ツール開発	

※異動初年度は報告書作成が主な業務 → 答えから学び、数字的特徴を身に着ける。

参考. 当組合の新規事業の一例

■JAキッチン(飲食店)のオープン

■H20年度の直売所オープンにあわせて飲食店(業務委託)をオープンしたが、R元年にコロナ感染症拡大等により閉店。その後、使用方法が決まらず直売所の倉庫へ(約1.5年)→直売所来店客や出荷者及び地域SNSで再開の声が高まる。



令和3年11月新規飲食店オープン

- 食を中心としたヒト・モノ・文化の交流拠点
- フードロス削減に貢献
- 直売所で購入した食材を調理して提供
- 全国JAの食材を集めたご当地フェアを開催
- 全世代で学べる食農教育セミナーを開催

連絡先

JA東京中央 経営企画課
担当: 荒川、西澤

TEL: 03-3308-3182
keiei1_chuo@CHUO.jatokyo.or.jp

《ご協力いただいているJA》

	お米	お茶	肉	その他
11月~1月	ゆめぴりか (JA北ひびき)	霧島茶 (JAあいら)	びえい牛 (JA外で調達)	きたわせそば、カボチャ、豆類など (JA北ひびき)
2月	さんきらり (JA兵庫六甲)	母子茶 (JA兵庫六甲)	三田ポーク (JA兵庫六甲)	レンコン、極太ねぎ、黒大豆など (JA兵庫六甲)
3月	はるみ (JAはだの)	足柄茶 (JAはだの)	門倉ポーク (JAはだの)	わさびなど(JAはだの) 3/26:JAはだの女性部販売会予定

※卵は、JA東京みなみ組合員から調達